
貝のかけら

山田志歩

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

貝のかけら

【コード】

N39220

【作者名】

山田志歩

【あらすじ】

貝に生まれ変わった、海の子

私は、海にいた。なぜなら海だから。大海原へ旅しに行く。ときには嵐で海が荒れたけど私は何度も立ち上がる。なぜって、それは海の子だから。夏になるとたくさん人が私のところへ遊びに来る。

私は、とてもうれしい。もうすぐ寿命がきてしまう。その時、私は貝になりあなたが拾ってくれらるまでまっている。ずーと、ずーといつまでも・・・

次の年、夏になった。私はまだまだ拾ってもらってない早くこないかまっている。

カラん。この音、バケツに私が入った音・・・ずっと私を、いつまでも大切にしてください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3922o/>

貝のかけら

2010年10月19日00時07分発行